
国会集会 2016

どうなる介護保険？

2016年4月5日(火) 16時~17時
参議院議員会館 地下1階 B103 会議室

(地図、申込方法裏面)

「軽度者」へのサービスをカットする計画が進んでいます

来年の介護保険法改正をめざして、2月から社会保障審議会介護保険部会がスタートしました。

すでに、「骨太の方針 2015」(2015年6月閣議決定)は「軽度者に対する生活援助サービス・福祉用具貸与等の給付の見直しや地域支援事業への移行を含め検討を行う」としています。

財政制度等審議会は「軽度者に対する生活援助サービスは、日常生活で通常負担する費用なので給付からはすすべき」、「要介護1・2のデイサービスは地域支援事業に移行すべき」、「福祉用具レンタル、住宅改修は給付からはすすべき」とし、2016年末までに社会保障審議会に「結論」を出すよう求めています(2015年11月建議)。

ケアプランを有料化する計画も出ています

さらに、厚生労働省保健医療 2035 推進本部は、「ケアマネジメント、ケアプラン作成に利用者負担の設定を検討する」(2015年8月6日「提言集」行程表)としています。

介護保険はどこへ？

現在、2015年改正により、要支援1・2のホームヘルプとデイサービスを給付からはすして、市区町村の総合事業に移している途中です。おまけに、6割の市区町村は2017年度に実施予定なので、利用者や介護者にどのような影響が出るのか明らかになっていません。

そうしたなかで、さらにサービスを減らし、負担を増やす話が進んでいるのです。

安倍総理大臣は「介護離職ゼロ」を掲げ、地域密着型サービスや介護施設を増やす方針ですが、介護を必要とする人が一番利用しているホームヘルプやデイサービス、福祉用具レンタルをカットすることは、逆に家族への負担が重くなり、「介護離職」を加速させかねません。

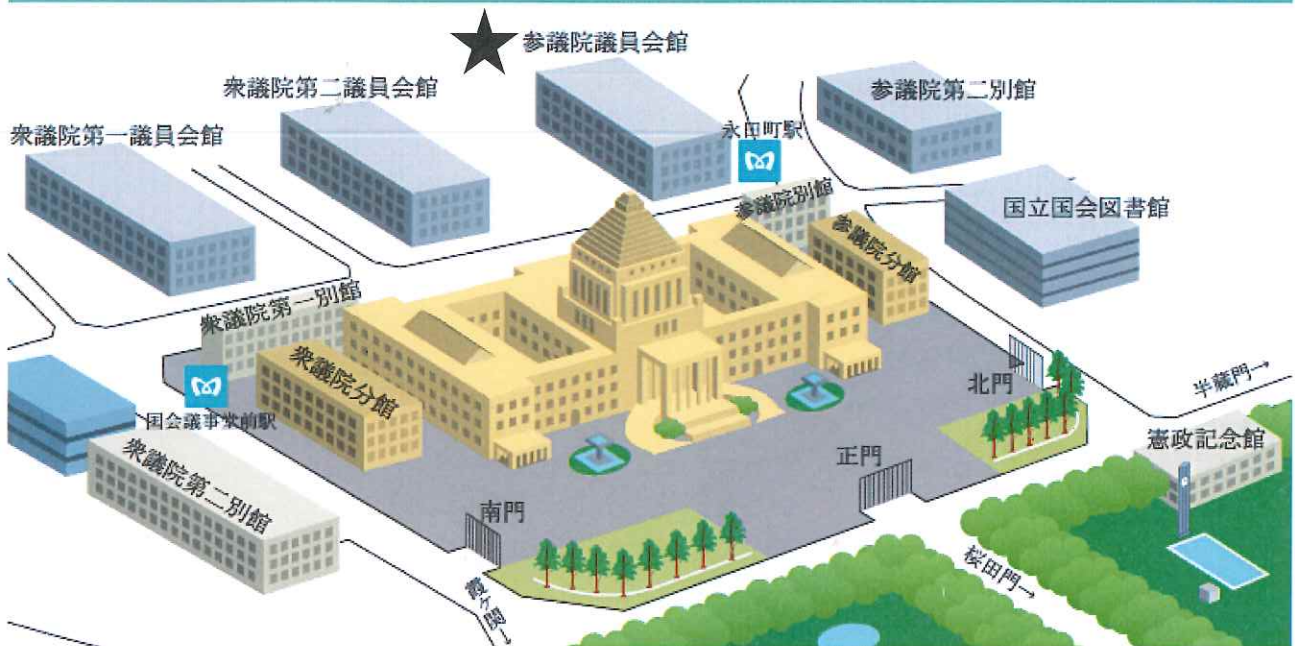
市民福祉情報オフィス・ハスカップは4月5日(火)、厚生労働省や財務省などの事務担当者に、さらなるサービス削減の理由などを説明してもらい、市民活動に関わるみなさんや国会議員など、多くの方々と、わかりづらい制度改正の課題を共有したいと考えています。

ぜひ、国会集会2016にご参加ください。(市民福祉情報オフィス・ハスカップ主宰・小竹雅子)

市民福祉情報オフィス・ハスカップ <http://haskap.net/>

TEL:090-5786-8700 FAX:03-3303-4739

国会周辺図



参議院議員会館 千代田区永田町 2-1-1

交通 東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町駅」1番出口よりすぐ
東京メトロ丸ノ内線・千代田線「国会議事堂前駅」1番出口より徒歩5分

発言者（予定）

小島美里さん（介護保険ホットライン企画委員会共同代表、NPO法人暮らしネット・えん）
大江京子さん（介護労働ホットライン実行委員会共同代表、弁護士）ほか

参加方法

当日は 15 時 45 分（開会 15 分前）から 16 時まで、参議院議員会館 1 階ロビーで
通行証をお渡しします。参加希望の方は下記にご記入のうえ、ファックス
（03-3303-4739）でお送りください。こちらからは特に連絡はさしあげません
ので当日、直接、参議院議員会館 1 階ロビーにおいでください。

（資料代 1000 円、先着 60 人）

申し込み用紙

国会集会「どうなる介護保険？」（4月5日）に参加します _____人

ふりがな

お名前 _____

ご住所 〒 _____

電話番号 _____ FAX 番号 _____